

I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

※ 訓練科名 訓練期間

総合土木科

3か月

3か月で419時間、集合形式で総合土木を学びます。訓練期間中、「土木工事に必要な資格」の修了証を8種類取得することが可能です。女性や外国籍の方も含め、多く受講しています。訓練期間は、年2回実施しています。(前期:4月～6月、後期:10月～12月)
※募集は、年間を通じて随時募集しています。

II 訓練校の声

訓練生は、3か月で土木工事の基礎を学んでから現場配属されるので、仕事に不安なく入り込むことができます。経験の浅い技能職社員に対して、実際の現場の緊張感を持った知識と技能の教育を行っています。多能工を育成するため、工種ごとに特化した教育を行っています。訓練期間中に現場に赴き、訓練生がこの目で作業内容を確認することで、配属先の要望を主体的に決めることができます。

III 受講生の声

○年齢も性別も国籍も様々な仲間と学べ、仕事についても、各々の母国語も教えあう良い関係になった。
○ライフラインの仕事をするに当たり、世の中に役立つ仕事をしていくのだと実感しました！
○ひとつ上の「技能講習」の資格取得することが仲間と目標ができました。
○まずは「5年後の自分」について目標を確かなものにして、会社のキャリアパスにのっていきたい。
○みんなと同じ方向、目標に向かって、すすめる事に、楽しさと安心感を感じました。
○継続がもたらす力、日々の努力が自信につながっていくことを学びました。
○配管作業では頭の中で考えるより、とにかくやってみるということが大事だとわかりました。

IV 訓練の様子・訓練風景など



↑ 工事に関する基本的な知識や資格取得に向けて学びます。



↑ 配管作業を実践に近い形で訓練を行います。



↑ 3か月後には、全員笑顔で卒業できます(笑)。



↑ 埋設物損傷事故を疑似体験することで基本作業の大切さを学びます。